

| 子どもの姿 | ねらい | 行事 | 長時間保育 | 地域との関わり | 自己評価 |
|---|---|---|--|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> 夏休みの為か、全員が揃うことはなく、少人数で過ごしたり、異年齢で過ごしたりする日があった。中旬より鼻水や咳の出る子が多くなったが悪化することがなかった。 プール遊びや水遊びは着替えなどの支度がスムーズになり、自分でできる事が増えている。 友だちとのやりとりで起こった事を、保育士に伝える子が多くなっている。 | <ul style="list-style-type: none"> 身のまわりの始末を自分でしようとする。 保育者や友だちと一緒にのびのびと活動する。 運動遊びに興味を持ち身体を動かす楽しさを知る。 | <p>3日 プール終日</p> <p>幼児集会</p> <p>22日 保護者会</p> <p>イベント</p> <p>20日 避難訓練</p> <p>7.28日 英語であそぼう</p> <p>日 おはなし会</p> | <ul style="list-style-type: none"> ゆったりと安心して過ごせるような環境を整える。 甘えたい気持ちを受け止め情緒の安定を図る。 | <ul style="list-style-type: none"> 散歩など戸外活動の時に挨拶を交わす。 | <ul style="list-style-type: none"> 夏の遊びを通して、着替えや自分の物をきちんとしまったり、片付けることが出来るようになった。一人ひとりの成長を見守り、保護者とも喜びを共有する事ができた。 散歩など、列で並んで歩く機会を多く取り入れたことで、長い距離もよく歩けるようになった。少しずつ、いろいろな公園にも行けるように距離を伸ばしていきたい。 友だち同士のやり取りで思い通りにならないと、押したりつねるなどの行為が見られたので、緊張感をもって今後も関わるようにしていきたい。 |

| 内容 | 環境構成 | 保育士の配慮 | 取り組みの状況と保育士の振り返り |
|---|--|---|---|
| <p>・夏の疲れや気温の変化に留意しながら、健康で安全に生活できるようにする。</p> <p>・戸外活動後は手洗いうがい、着替えを自分で行うように声掛けを行う。</p> <p>・子どもの気づきや思いを受け止め、一人ひとりの心の安定を保ちながら、自分を表現できるように援助する。</p> <p>・戸外で伸び伸び活動することを楽しむ。</p> <p>・友だちと遊ぶ中で、気持ちを伝えたり相手の気持ちを聞いたりする。</p> <p>・秋の空の高さや雲の形や模様の変化に気づく。</p> <p>・バッタやトンボなどの虫に興味を持つ。</p> <p>・保育者の話や、絵本、紙芝居を見たり聞いたりして楽しむ。</p> <p>・音楽に合わせて体操する。</p> <p>・季節の歌をうたう。</p> <p>・折り紙で、イメージしたものを形にする。</p> | <p>・疲れや、熱中症などを考慮し、水分補給をする時間を作ったり、休息をとったりするようにする。</p> <p>・安心して自分の思いや気持ちが伝えられるような雰囲気をつくる。</p> <p>・さまざまな運動遊びを準備する。</p> <p>・子どもたちが、集って遊べる環境を整える。</p> <p>・図鑑や絵本を用意し、見た空の様子、虫に興味を持てるようにする。</p> <p>・子どもたちが好きな絵本をいつでも手に取れるように環境を整える。</p> <p>・子どもたちが興味を持てる歌を用意する。</p> | <p>・一人ひとりの体調を把握し、適切な対応が出来るようにする。</p> <p>・ゆっくり取り組める時間を作ったり、スペースを確保したりする。</p> <p>・うまく言葉にできない子には、気持ちに寄り添いながら、一緒に言葉にするなどやさしくかかわる。</p> <p>・危険のないよう見守りながら、声掛けることや、一緒に遊ぶことで遊びが発展できるように配慮する。</p> <p>・集団での遊びを見守りながら、子どもたちがそれぞれの思いに気づけるような関わりを心がける。</p> <p>・戸外で遊ぶ際に、一緒に空を見上げたり、虫探しをしたりする。</p> <p>・子どもたちから要求されたときは応え一緒に絵本を見たり、読んであげたりする。</p> <p>・保育者が読んだ本をクラスの本棚に入れる等して子どもたちが新しい絵本を触れ合えるようにする。</p> <p>・保育者も一緒に体を動かし楽しむ。</p> <p>・つくりあげたことに達成感が持てるよう、声をかけたる、皆に紹介したりする。</p> <p>・配膳の仕方、フォークの持ち方など繰り返し、わかりやすく声をかける。</p> | <p>・外気と室内の温度や湿度を気かけながら、換気や温度の調整などを行い、快適な空間を作るようにした。</p> <p>・コーナー遊びやテーブルで塗り絵やお絵かきなど、じっくり取り組める様なスペースを確保した。遊具の見直しをして新たな遊びを提供していく。</p> <p>・話をする機会をつくり、焦らずにゆっくり話を聞くように心がけた。</p> <p>・危険の無いようにしながら、身体を動かす楽しさを味わえる様な遊びを取り入れた。引き続き、運動会に向けて運動遊びをたくさん取り入れていく。</p> <p>・友だちの気持ちを汲んだり、相手の立場になって考えられる様に個別やクラス全体で話をしていた。</p> <p>・新しい絵本や子どもたちの好きな絵本を積極的に読み、ゆったりと話を聞く時間を作るようにした。</p> <p>また、少しずつ長い話なども取り入れていく。</p> <p>・ピアノに合わせて、楽しく歌ったり、朝や帰りのうたを立てて元気に歌う時間を作った。</p> <p>のびのびと声を出して歌う機会を多く取り入れていく。</p> <p>・配膳の仕方や食器の配置などを意識できるような声をかけていく。</p> <p>・苦手なものにも挑戦して食べようとする子には、大いに褒めて自信へとつながるように声をかけていく。</p> <p>・保育士が給食時に箸を使って食べるようにして興味を引き出していく。</p> |
| <p>・秋の果物や野菜など旬の食材に感心を持ち、会話を楽しみながら食事を楽しむ。</p> <p>・食事のマナーを確認する。</p> | <p>・絵本や、紙芝居、歌で食材を知る。</p> | <p>・配膳の仕方、フォークの持ち方など繰り返し、わかりやすく声をかける。</p> | <p>・配膳の仕方や食器の配置などを意識できるような声をかけていく。</p> <p>・苦手なものにも挑戦して食べようとする子には、大いに褒めて自信へとつながるように声をかけていく。</p> <p>・保育士が給食時に箸を使って食べるようにして興味を引き出していく。</p> |

養護(生・情)教育(健・人・環・言・表)

食育